



大空広く、豊かな緑に鳥がさえずる

柴田小学校

〒989-1761 宮城県柴田郡柴田町大字葉坂字鍛冶内 30

TEL 0224-56-1430 FAX 0224-56-1618

<Email> info@shibata-es.shibata-town.ed.jp

<HP> https://sites.google.com/view/shibasyou/

少人数で学ぶよさが この学校にはあります

本校は柴田町教育委員会より指定を受け、町内のどこからでも通える「小規模特認校」として、令和3年度から本格的に児童の受入れを始めました。令和6年6月現在、12名の児童が在籍しています。小規模校のよさを十分に生かして、学校・保護者・地域が一体となって児童を育てています。

柴田小キャラクター
しば森くんと
ゆずさちゃん



すこやかでたくましく、自ら学ぶ子どもの育成

自ら考え学ぶ子ども

- 机上の整理、学習用具やノートの使い方などを全校で統一し、規律のある学習態度・学習習慣を育てています。
- 少人数指導の最大の特徴を生かして個に応じたきめ細かな学習指導と、校内研究の充実に取り組んでいます。
- 中学校進学なども視野に入れ、自分の思いや考えを時と場に応じて適切に伝える表現力の育成を重視しています。
- 読書活動の習慣化に励み、一年間で一人60冊、全校で4,000冊の読書を目標に貸し出しをしています。
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげるために、ICT機器も積極的に活用しています。

思いやりのある子ども

- 心地よい挨拶や言葉遣い、時間を守って生活することなどが一日を楽しく過ごす基本と考え、習慣化を図っています。
- 縦割り活動を教育活動の軸の一つとし、学年・性別などを超えて認め合える、心触れ合う関係づくりを行っています。
- 運動会や学習発表会を始め、一人一人の努力や進歩の様子を認めながら自己肯定感を高める行事づくりをしています。
- 地域や関係機関と連携した各種体験活動を幅広く教育課程に位置付け、ふるさと柴田を大切に育てています。
- 笑顔あふれる学校生活に向け、学校と家庭での様子を共有し、連携できるための教育相談の充実に取り組んでいます。

心と体をきたえる子ども

- 健診や体力テストの結果を受け、健康で安全な生活を送るために、自ら考えて行動する態度を養っています。
- 「セレクトテレビ・ノーゲームデー」など、家庭での基本的な生活習慣の確立に向けて連携した実践をしています。
- 体育的行事の他に、わくわくサーキットの活用や集団徒歩通学の励行によって、年間を通じた体力向上に励んでいます。
- 各種災害を想定した避難訓練を計画的に実行し、非常時にこそ生きる意識の高揚と態度の育成に努めています。
- 安心・安全の確保のため、スクールガード、見守り隊などからの登下校時の見守りと、行事での支援を受けています。

柴小の先生が選んだ 特色ある教育活動 BEST 6

第1位 全校遠足



縦割り班ごとに、問題を解きながら太陽の村まで全員が歩きます。

第2位 わくわくサーキット



わくわくの森を走った後は遊具を使って体力アップを目指します。

第3位 柴小まつり



第二たんぼ幼稚園や、保護者のみなさんをお店屋さんに招きます。

第4位 運動会



地域のみなさんと一緒に運営をし、盛り上がる。これぞ柴小です。

第5位 縦割り活動



行事、遊び、掃除・・・、仲のよさとつながりは抜群と言えます。

第6位 大黒舞



学区内に伝わる風習を郷土芸能として指導を受け、披露しています。

～保護者様からの声～

- 転校して馴染めるのか不安でしたが、親の心配をよそに周りのお友達もすぐに受け入れてくれて、ずっと前から柴田小学校へ通っていたのかと勘違いするほど、みんなと仲良くなりました。学校生活の中では、一人一人が主役になる場面が沢山あり、責任感や自信につながりました。卒業後も、仲良くなったお友達とそのまま同じ中学校へ行く事を選べるというのもメリットだと思います。
- 私たち親子が柴田小学校に転校してから5年になります。不登校だった娘が少しずつ学校にいる時間を増やして、今ではクラスのみなさんと下校できるようになりました。娘の発達に合わせた授業ができるようにと特別支援学級ができました。柴田小学校は子ども一人一人を大切にしてくれています。相談できる先生、自然いっぱいとても清潔な校内、小規模校だからできる感動体験。親子関係が良くなる小学校です。

<小規模特認校制度について>

- 柴田町に住民登録をしていれば、何年生からでも転入学できます。
- 通学は保護者の負担と責任において行い、PTA活動にご協力いただきます。
- 中学校進学にあたっては、柴田町立槻木中学校、または、お住まいの学区の中学校に進学できます。
- お問い合わせは、柴田町教育委員会（55-2134）、または、柴田小学校（56-1430）へお電話ください。

わくわく いっぱい 柴小ポイント

～ほんの一部を紹介するね～



ここが、「わくわくの森」の頂上だよ。気持ちよい風が吹くんだ。



「多目的スペース」は学年部ごとにあって、読み聞かせや話し合いなどの合同授業で活用されるよ。



保健室は、病気への対応やけがの処置だけでなく、困ったときには何でも相談にのってもらえるからね。



光の庭では、友達となわとび練習や、冬にはのんびりひなたぼっこをするなど自由に過ごしているよ。



年間 4,000 冊の貸出冊数が目標だよ。4月はなんと、408 冊！量もあってみんな大好きな部屋です。



校舎内はどこもきれいだけれど、中でもトイレの清潔さは抜群だよ。



ブルーベリーやユズなどが実をつけているよ。近くには、アケビ、クワの実なども自生しているんだ。



「わくわくの池」にはザリガニ、オタマジャクシ、エビ…。他にもたくさんいるから見つけてみてよ。



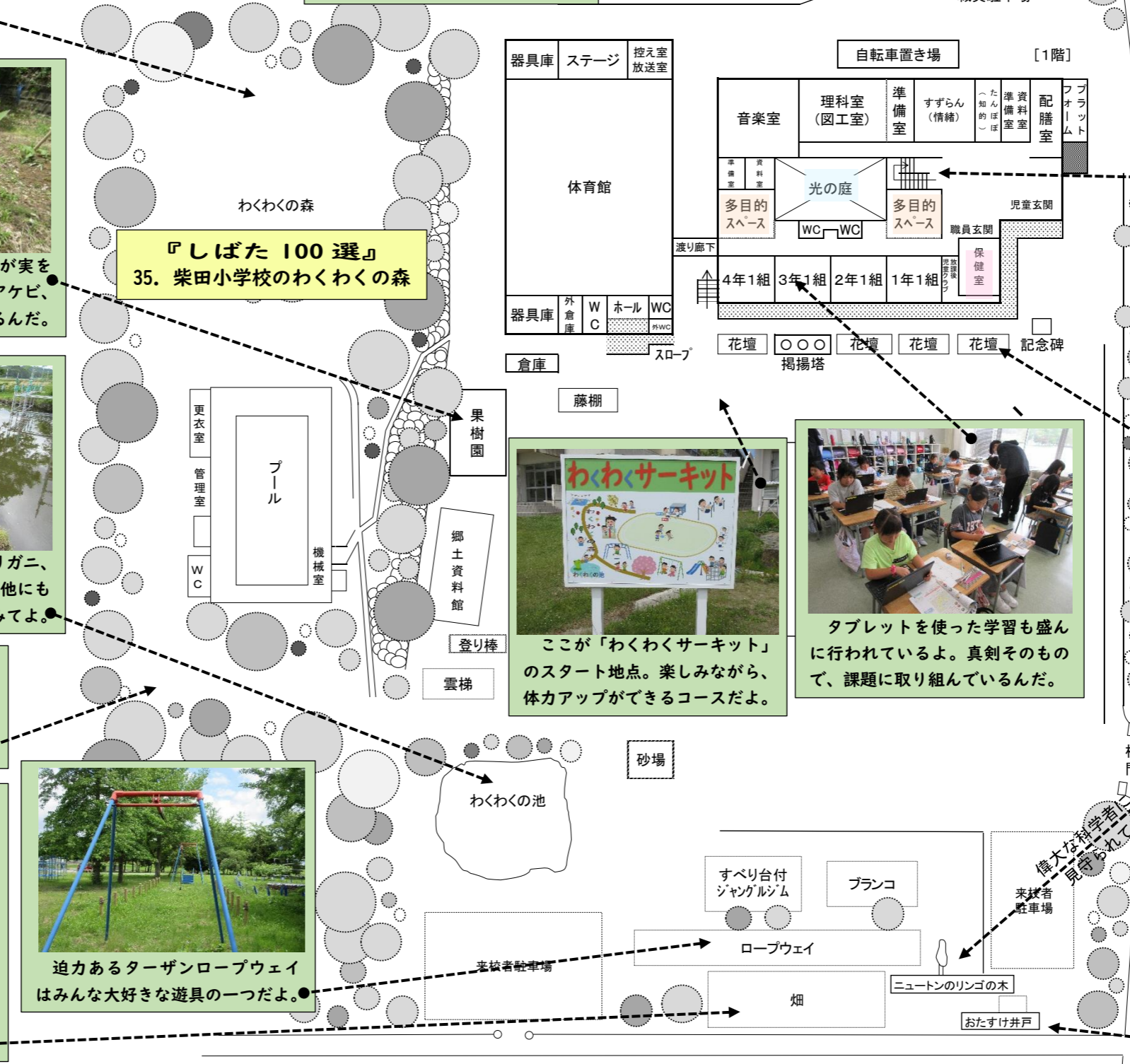
5/24(金)カモシカが、遊びに来たよ。



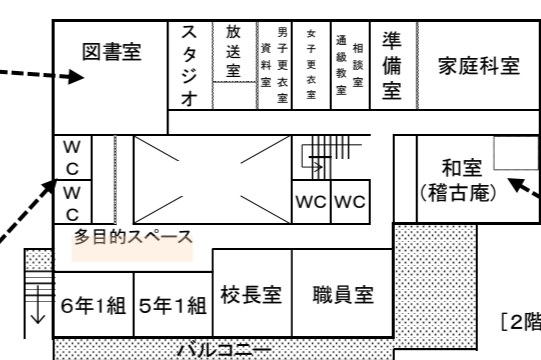
サツマイモ、キュウリ、ゴーヤ、ジャガイモ…それぞれの学年が、収穫を楽しみに育てているよ。



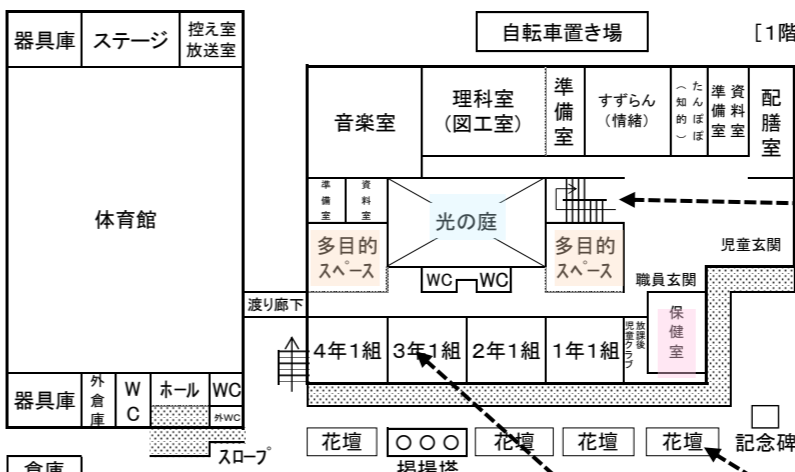
迫力あるターザンロープウェイはみんな大好きな遊具の一つだよ。



『しばた 100 選』
35. 柴田小学校のわくわくの森



和室では、6年生が自作の茶碗で茶会をするよ。放課後には、寺子屋のような学習会があるよ。



階段を上りながら英語に親しめるよ。SAKURA PROJECT※には5・6年生が7人も参加しているんだ。



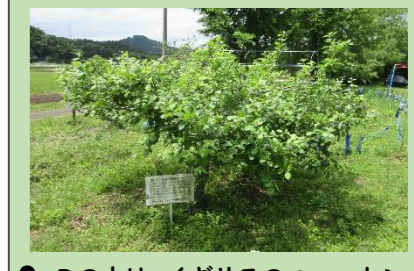
わくわくガーデンは、たてわり班と保健・環境委員会で、それぞれの花壇のお世話をしているよ。



タブレットを使った学習も盛んに行われているよ。真剣そのもので、課題に取り組んでいるんだ。



ここが「わくわくサーキット」のスタート地点。楽しみながら、体力アップができるコースだよ。



この木は、イギリスのニュートンの生家にある「万有引力の法則」を発見した木を接木したものだよ。



この井戸は災害の時の生活用水確保のため、県森林協会と子供たちが掘削・設置したものだよ。

※SAKURA PROJECT とは、柴田町に住む子供たちが、小学校3年生から中学校3年生までの7年間の学習を通じて、「花のまち柴田」の誇りである桜について、どの子も英語で説明できることを目指す取組です。